

令和 7 年 度

第 1 0 回 定 例 教 育 委 員 会

我孫子市教育委員会

令和 7 年 度 第 1 0 回 定 例 教 育 委 員 会 日 程

日 時 令和 8 年 1 月 2 3 日（金） 午後 2 時から

場 所 教 育 委 員 会 大 会 議 室

日程第 1 会 議 録 署 名 委 員 の 指 名

中村 通宏

日程第 2 議 案

議案第 1 号 我孫子市五本松運動広場の設置及び管理に関する条例の一部
を改正する条例の制定について （文化・スポーツ課）

議案第 2 号 我孫子市ふれあいキャンプ場の設置及び管理に関する条例
の一部を改正する条例の制定について （文化・スポーツ課）

議案第 3 号 我孫子市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定に
ついて （文化・スポーツ課）

議案第 4 号 工事請負契約の締結について （総務課）

日程第 3 諸 報 告

目 次

議案第 1 号	我孫子市五本松運動広場の設置及び管理に関する条例の一部を 改正する条例の制定について	・ ・ ・ ・ 1
議案第 2 号	我孫子市ふれあいキャンプ場の設置及び管理に関する条例の一 部を改正する条例の制定について	・ ・ ・ ・ 1 1
議案第 3 号	我孫子市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定につい て	・ ・ ・ ・ 1 7
議案第 4 号	工事請負契約の締結について	・ ・ ・ ・ 2 1

議案第 1 号

我孫子市五本松運動広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する
条例の制定について

我孫子市五本松運動広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する
条例を次のように制定する。

令和 8 年 1 月 2 3 日提出

我孫子市教育委員会

教育長 丸 智 彦

提案理由

五本松運動広場のリニューアルオープンに当たり、指定管理者制度を導入するとともに使用料を改定するほか、条文を整備するため、提案するものです。

我孫子市五本松運動広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する 条例

我孫子市五本松運動広場の設置及び管理に関する条例（平成22年条例第12号）の一部を次のように改正する。

改正後	改正前
<p>（趣旨）</p> <p>第1条 この条例は、地方自治法（昭和22年法律第67号。<u>以下「法」という。</u>）第244条の2第1項の規定により、我孫子市五本松運動広場（以下「運動広場」という。）の設置及び管理に関し必要な事項を定める。</p> <p><u>（施設）</u></p> <p><u>第4条 運動広場に次の施設を設ける。</u></p> <p>（1） <u>クラブハウス</u></p> <p> <u>ア 会議室</u></p> <p> <u>イ シャワー室</u></p> <p>（2） <u>サッカー・ラグビー場</u></p> <p>（3） <u>陸上競技場</u></p> <p>（4） <u>多目的芝生広場</u></p> <p>（5） <u>駐車場・臨時駐車場</u></p> <p>（6） <u>前各号に掲げるもののほか、教育委員会が必要があると認める施設</u></p> <p><u>（開場時間）</u></p> <p><u>第5条 運動広場の使用時間は、午前</u></p>	<p>（趣旨）</p> <p>第1条 この条例は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第1項の規定により、我孫子市五本松運動広場（以下「運動広場」という。）の設置及び管理に関し必要な事項を定める。</p>

9時から午後9時までとする。ただし、教育委員会が必要があると認めるときは、これを変更することができる。

(休場日)

第6条 運動広場の休場日は、1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日までとする。ただし、教育委員会が必要があると認めるときは、臨時に開場し、又は休場することができる。

(登録)

第7条 第4条第1号ア若しくは第2号から第4号までに掲げる施設の一部又は全部を専用して使用しようとする者は、あらかじめ、教育委員会の登録を受けなければならない。

(使用の許可)

第8条 第4条第1号ア若しくは第2号から第4号までに掲げる施設を使用しようとする者又は運動広場において次の各号に掲げる行為をしようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

(1) 営利を目的とする事業その他これに類する行為

(2) 物の頒布、募金、興行その他これらに類する行為

(3) 競技会、展示会その他これらに類する催しの開催（前2号に掲げ

(使用の許可)

第4条 運動広場を使用しようとする者（みどりの広場については、専用して使用する者に限る。）は、教育委員会の許可を受けなければならない。

る行為を除く。)

2 略

(使用の制限)

第9条 教育委員会は、運動広場の使用が次の各号のいずれかに該当すると認めたときは、その使用を制限することができる。

(1) 略

(2) 略

(目的外使用等の禁止)

第10条 **第8条第1項**の規定により使用の許可を受けた者（以下「使用者」という。）は、当該許可を受けた運動広場を許可を受けた目的以外のために使用し、又はその権利を譲渡し、若しくは転貸してはならない。

(使用の取消し等)

第11条 略

(使用料)

第12条 略

(使用料の還付)

第13条 略

(特別の設備の制限)

2 略

3 第1項に規定するみどりの広場を専用して使用する場合の許可は、10人以上の団体が使用する場合に限り行うものとする。

(使用の制限)

第5条 教育委員会は、運動広場の使用が次の各号のいずれかに該当すると認めたときは、その使用を制限することができる。

(1) 略

(2) 営利を目的とする興業その他これに類する行為を行うおそれがあると認めたとき。

(3) 略

(目的外使用等の禁止)

第6条 **第4条第1項**の規定により使用の許可を受けた者（以下「使用者」という。）は、当該許可を受けた運動広場を許可を受けた目的以外のために使用し、又はその権利を譲渡し、若しくは転貸してはならない。

(使用の取消し等)

第7条 略

(使用料)

第8条 略

(使用料の還付)

第9条 略

(特別の設備の制限)

第14条 略

（指定管理者による施設の管理）

第15条 教育委員会は、運動広場の設置の目的を効果的に達成するため必要があると認めたときは、運動広場の管理を法第244条の2第3項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）に行わせることができる。

（運動広場の管理を指定管理者に行わせる場合の読替え）

第16条 前条の規定により運動広場の管理を指定管理者に行わせる場合においては、第5条ただし書及び第6条ただし書中「教育委員会が必要があると認めるときは」とあるのは「指定管理者が必要があると認めるときは、あらかじめ教育委員会の承認を得て」と、第7条から第9条まで及び第11条から第14条までの規定中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と、第12条第1項中「別表に定める使用料」とあるのは「利用料金」と、同条第2項及び第3項並びに第13条中「使用料」とあるのは「利用料金」と読み替えるものとする。

（利用料金）

第17条 指定管理者が管理する場合の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）は、指定管理者の収入と

第10条 略

して収受させるものとする。

2 利用料金の額は、別表に定める使用料の範囲内で、あらかじめ教育委員会の承認を得て、指定管理者が定める。

（指定管理者が行う業務）

第18条 指定管理者が行う施設の管理の業務は、次のとおりとする。

（1） 運動広場の使用の許可及び制限に関する業務

（2） 運動広場の維持管理に関する業務

（3） その他教育委員会が必要であると認める業務

（管理の基準）

第19条 指定管理者は、この条例及びこの条例に基づく規則の定めるところにより、適正に運動広場を維持管理しなければならない。

（指定管理者の指定の手続）

第20条 指定管理者の指定の手続は、我孫子市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例（平成16年条例第18号）の定めるところによる。

（原状回復の義務）

第21条 使用者は、運動広場の使用が終わったとき又は**第11条第1項**の規定により使用を取り消され、若しくは使用の中止を命じられたときは、

（原状回復の義務）

第11条 使用者は、運動広場の使用が終わったとき又は**第7条第1項**の規定により使用を取り消され、若しくは使用の中止を命じられたときは、

<p>直ちに原状に回復しなければならない。</p> <p>(損害賠償)</p> <p>第22条 使用者は、故意又は過失により施設、器材等を損傷し、又は<u>毀損</u>したときは、その損害を賠償しなければならない。</p> <p>(委任)</p> <p>第23条 略</p>	<p>直ちに原状に回復しなければならない。</p> <p>(損害賠償)</p> <p>第12条 使用者は、故意又は過失により施設、器材等を損傷し、又は<u>き損</u>したときは、その損害を賠償しなければならない。</p> <p>(委任)</p> <p>第13条 略</p>
---	---

別表を次のように改める。

別表（第12条、第17条関係）

区分						単位	使用料
サッカー・ラグビー場及び陸上競技場	日中使用	専用使用（全部）			一般	1 時間に つき	3,000円
					高校生以下・65歳以上		1,500円
					専用使用（一部）		サッカー・ラグビー場
		高校生以下・65歳以上	750円				
		4分の1面	一般	750円			
			高校生以下・65歳以上	370円			
			共用使用				
					高校生以下・65歳以上		100円

	夜間使用	専用使用（全部）			一般	5,800円		
					高校生以下・65歳以上	4,300円		
		専用使用（一部）	サッカー・ラグビー場	半面	一般	2,900円		
					高校生以下・65歳以上	2,150円		
				4分の1面	一般	1,450円		
					高校生以下・65歳以上	1,070円		
				共用使用			一般	400円
							高校生以下・65歳以上	200円
		多目的芝生広場	専用使用（全部）			一般	1,000円	
						高校生以下・65歳以上	500円	
共用使用			一般	100円				
			高校生以下・65歳以上	50円				
クラブハウス	大会議室				540円			
	小会議室				270円			
	シャワー室				1回につき100円			

		き	
第 8 条 第 1 項 各 号 に 掲 げ る 行 為 を す る 場 合		10 平 方 メ ー ト ル 当 た り 1 日 に つ き	210 円

備考

- 1 この表において「日中使用」とは、次の各号に掲げる施設を使用する日の属する月の区分に応じ、当該各号に定める時間に施設を使用することをいう。
 - (1) 1 月、2 月、10 月及び 11 月 午後 5 時前まで
 - (2) 3 月、4 月及び 9 月 午後 6 時前まで
 - (3) 5 月から 8 月まで 午後 7 時前まで
 - (4) 12 月 午後 4 時前まで
- 2 この表において「夜間使用」とは、日中使用以外に施設を使用することをいう。
- 3 この表において「専用使用」とは、施設の一部又は全部を専用して使用することをいう。
- 4 この表において「共用使用」とは、個人が施設を専用しないで使用することをいう。
- 5 この表において「高校生以下・65 歳以上」とは、次の各号のいずれかに該当する者をいう。
 - (1) 市内に在住し、又は在学する高校生以下の者
 - (2) 市内に在住し、又は在勤する 65 歳以上の者
 - (3) 規則で定めるところにより、当該年度の 4 月 1 日において構成員の半数以上が第 1 号又は前号に掲げる者である団体として認定を受けた団体であつて、かつ、施設を使用する構成員の半数以上が第 1 号又は前号に掲げる者である団体
- 6 第 8 条 第 1 項 各 号 に 掲 げ る 行 為 を す る 場 合 に お い て、10 平 方 メ ー ト ル 未

満の端数は、10平方メートルとして取り扱う。

7 市内に在住し、在勤し、若しくは在学する者以外の者（以下「市外在住者等」という。）又は施設を使用する構成員の半数以上が市外在住者等である団体が施設を使用する場合の使用料は、この表に掲げる額にそれぞれ2を乗じて得た額とする。

8 業として写真若しくは映像の撮影又は興行を行うために施設を使用する場合の使用料は、この表に掲げる額にそれぞれ4を乗じて得た額とする。

附 則

（施行期日）

1 この条例は、令和9年4月1日から施行する。ただし、次項の規定は、公布の日から施行する。

（準備行為）

2 指定管理者の指定に関する手続及び指定管理者が管理を行うための準備行為は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）前においても行うことができる。

（経過措置）

3 この条例の公布の日から施行日の前日までの間において、我孫子市五本松運動広場の管理に関し指定管理者を指定した場合は、我孫子市教育委員会がした施行日以後の使用に係る改正前の第4条第1項の規定による許可は、改正後の第8条第1項の規定により当該指定を受けた指定管理者がした許可とみなす。

議案第 2 号

我孫子市ふれあいキャンプ場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

我孫子市ふれあいキャンプ場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例を次のように制定する。

令和 8 年 1 月 2 3 日提出

我孫子市教育委員会

教育長 丸 智 彦

提案理由

ふれあいキャンプ場に指定管理者制度を導入し、隣接する五本松運動広場と一体的に管理するため、提案するものです。

我孫子市ふれあいキャンプ場の設置及び管理に関する条例の一部を改正
する条例

我孫子市ふれあいキャンプ場の設置及び管理に関する条例（平成5年条例第11号）の一部を次のように改正する。

改正後	改正前
<p>（趣旨）</p> <p>第1条 この条例は、地方自治法（昭和22年法律第67号。<u>以下「法」という。</u>）第244条の2第1項の規定により、キャンプ場の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。</p> <p><u>（休場日）</u></p> <p>第5条 <u>キャンプ場の休場日は、1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日までとする。ただし、教育委員会が必要があると認めるときは、臨時に開場し、又は休場することができる。</u></p> <p><u>（登録）</u></p> <p>第6条 <u>キャンプ場を使用しようとする者は、あらかじめ、教育委員会の登録を受けなければならない。</u></p> <p>（使用の許可）</p> <p>第7条 略</p> <p>（使用の制限）</p> <p>第8条 略</p> <p>（目的外使用等の禁止）</p>	<p>（趣旨）</p> <p>第1条 この条例は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第1項の規定により、キャンプ場の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。</p> <p>（使用の許可）</p> <p>第5条 略</p> <p>（使用の制限）</p> <p>第6条 略</p> <p>（目的外使用等の禁止）</p>

第9条 第7条第1項の規定により使用の許可を受けた者（以下「使用者」という。）は、許可を受けた目的以外のためにキャンプ場を使用し、又はその権利を譲渡し、若しくは転貸することはできない。

（使用の取消し等）

第10条 略

（使用料）

第11条 略

（使用料の還付）

第12条 略

（特別の施設の制限等）

第13条 略

（指定管理者による施設の管理）

第14条 教育委員会は、キャンプ場の設置の目的を効果的に達成するため必要があると認めたときは、キャンプ場の管理を法第244条の2第3項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）に行わせることができる。

（キャンプ場の管理を指定管理者に行わせる場合の読替え）

第15条 前条の規定によりキャンプ場の管理を指定管理者に行わせる場合においては、第5条ただし書中「教育委員会が必要があると認めるときは」とあるのは「指定管理者が必要があると認めるときは、あらかじめ

第7条 第5条第1項の規定により使用の許可を受けた者（以下「使用者」という。）は、許可を受けた目的以外のためにキャンプ場を使用し、又はその権利を譲渡し、若しくは転貸することはできない。

（使用の取消し等）

第8条 略

（使用料）

第9条 略

（使用料の還付）

第10条 略

（特別の施設の制限等）

第11条 略

教育委員会の承認を得て」と、第6条から第8条まで及び第10条から第13条までの規定中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と、第11条第1項中「別表に定める使用料」とあるのは「利用料金」と、同条第2項及び第3項並びに第12条中「使用料」とあるのは「利用料金」と読み替えるものとする。

（利用料金）

第16条 指定管理者が管理する場合の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）は、指定管理者の収入として収受させるものとする。

2 利用料金の額は、別表に定める使用料の範囲内で、あらかじめ教育委員会の承認を得て、指定管理者が定める。

（指定管理者が行う業務）

第17条 指定管理者が行う施設の管理の業務は、次のとおりとする。

（1） キャンプ場の使用の許可及び制限に関する業務

（2） キャンプ場の維持管理に関する業務

（3） その他教育委員会が必要があると認める業務

（管理の基準）

第18条 指定管理者は、この条例及びこの条例に基づく規則の定めるところ

<p><u>ろにより、適正にキャンプ場を維持管理しなければならない。</u></p> <p><u>(指定管理者の指定の手続)</u></p> <p>第19条 <u>指定管理者の指定の手続は、我孫子市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例（平成16年条例第18号）の定めるところによる。</u></p> <p>(原状回復の義務)</p> <p>第20条 使用者は、キャンプ場の使用が終わったとき又は第10条第1項の規定により使用を取り消され、若しくは使用の中止を命じられたときは、直ちに原状に回復しなければならない。</p> <p>(損害の賠償)</p> <p>第21条 使用者は、キャンプ場の施設等を損傷し、又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。</p> <p>(委任)</p> <p>第22条 略</p> <p>別表（第11条、第16条関係）</p> <p>略</p>	<p>(原状回復の義務)</p> <p>第12条 使用者は、キャンプ場の使用が終わったとき又は第8条第1項の規定により使用を取り消され、若しくは使用の中止を命じられたときは、直ちに原状に回復しなければならない。</p> <p>(損害の賠償)</p> <p>第13条 使用者は、キャンプ場の施設等を損傷し、又は滅失したときは、教育委員会が定める額によりその損害を賠償しなければならない。</p> <p>(委任)</p> <p>第14条 略</p> <p>別表（第9条関係）</p> <p>略</p>
--	--

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、令和9年4月1日から施行する。ただし、次項の規定は、公布の日から施行する。

(準備行為)

- 2 指定管理者の指定に関する手続及び指定管理者が管理を行うための準備行為は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）前においても行うことができる。

(経過措置)

- 3 この条例の公布の日から施行日の前日までの間において、我孫子市ふれあいキャンプ場の管理に関し指定管理者を指定した場合は、我孫子市教育委員会がした施行日以後の使用に係る改正前の第5条第1項の規定による許可は、改正後の第7条第1項の規定により当該指定を受けた指定管理者がした許可とみなす。

議案第 3 号

我孫子市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について

我孫子市附属機関設置条例の一部を改正する条例を次のように制定する。

令和 8 年 1 月 2 3 日 提出

我孫子市教育委員会

教育長 丸 智 彦

提案理由

五本松運動広場整備事業者を選定し、五本松運動広場整備事業者選定委員会の任務を終えたことから、選定委員会を廃止するため、改正するものです。

我孫子市附属機関設置条例の一部を改正する条例

我孫子市附属機関設置条例（令和元年条例第17号）の一部を次のように改正する。

改正後					改正前				
別表（第2条関係）					別表（第2条関係）				
執行機関	附属機関	担任する事務	委員の定数	委員の任期	執行機関	附属機関	担任する事務	委員の定数	委員の任期
略					略				
教育委員会	我孫子市学校給食調理業務委託の事業者選定委員会	略			教育委員会	我孫子市学校給食調理業務委託の事業者選定委員会	略		
					我孫子市五本松運	我孫子市五本松運動広場整備事業者の選定その他我孫	5人以内	調査審議が終了す	

	運動広	子市五本松運	る日 まで
	場整	動広場整備事	
	備事	業に関し必要	
	業者	な事項につい	
	選定	て調査審議す	
	委員会	ること。	
備考 略	備考 略		

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。

(我孫子市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

- 2 我孫子市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例(昭和31年条例第16号)の一部を次のように改正する。

改正後	改正前														
別表(第2条関係)	別表(第2条関係)														
(1)の表 略	(1)の表 略														
(2) 附属機関の委員等	(2) 附属機関の委員等														
<table border="1"> <tr> <th>区分</th><th>報酬の額</th></tr> <tr> <td colspan="2">略</td></tr> <tr> <td>公園坂通り施設 活用事業者選考 委員会委員</td><td>略</td></tr> </table>	区分	報酬の額	略		公園坂通り施設 活用事業者選考 委員会委員	略	<table border="1"> <tr> <th>区分</th><th>報酬の額</th></tr> <tr> <td colspan="2">略</td></tr> <tr> <td>公園坂通り施設 活用事業者選考 委員会委員</td><td>略</td></tr> <tr> <td>五本松運動広場 整備事業者選定 委員会委員</td><td>日額 9,000円</td></tr> </table>	区分	報酬の額	略		公園坂通り施設 活用事業者選考 委員会委員	略	五本松運動広場 整備事業者選定 委員会委員	日額 9,000円
区分	報酬の額														
略															
公園坂通り施設 活用事業者選考 委員会委員	略														
区分	報酬の額														
略															
公園坂通り施設 活用事業者選考 委員会委員	略														
五本松運動広場 整備事業者選定 委員会委員	日額 9,000円														

		略
略		
(3)の表及び(4)の表 略		(3)の表及び(4)の表 略

議案第 4 号

工事請負契約の締結について

我孫子市立湖北小学校屋内運動場建設工事の請負について、次のとおり契約を締結する。

- 1 契約の目的 我孫子市立湖北小学校屋内運動場建設工事
- 2 契約の方法 総合評価方式一般競争入札による契約
- 3 契約金額 582,102,400円
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 52,918,400円)
- 4 契約の相手方 我孫子市寿2丁目1番15号
立沢建設株式会社
代表取締役 立 沢 隆

令和8年1月23日提出

我孫子市教育委員会
教育長 丸 智 彦

提案理由

我孫子市立湖北小学校屋内運動場建設工事の請負契約を締結するため提案するものです。

工事請負契約の締結に関する資料

1 事業概要

(1) 事業名称

湖北小学校屋内運動場再建事業

(2) 事業目的

屋内運動場は、令和6年7月の火災により約3分の1が延焼し、解体工事を実施した。現在、学校に屋内運動場がない状況であり、体育の授業をはじめとした児童の学校生活に多大な影響があることから、旧建物と同じ位置に新たな屋内運動場、渡り廊下等を建設する。

(3) 施設の所在地

我孫子市中里字前原95番外13筆、日秀字西原38番外24筆

(4) 事業期間

契約締結日の翌日から令和9年2月15日まで

2 施設概要

(1) 屋内運動場

ア 構造：鉄骨造 2階

イ 建築面積：1030.17㎡

ウ 延べ面積：1257.15㎡

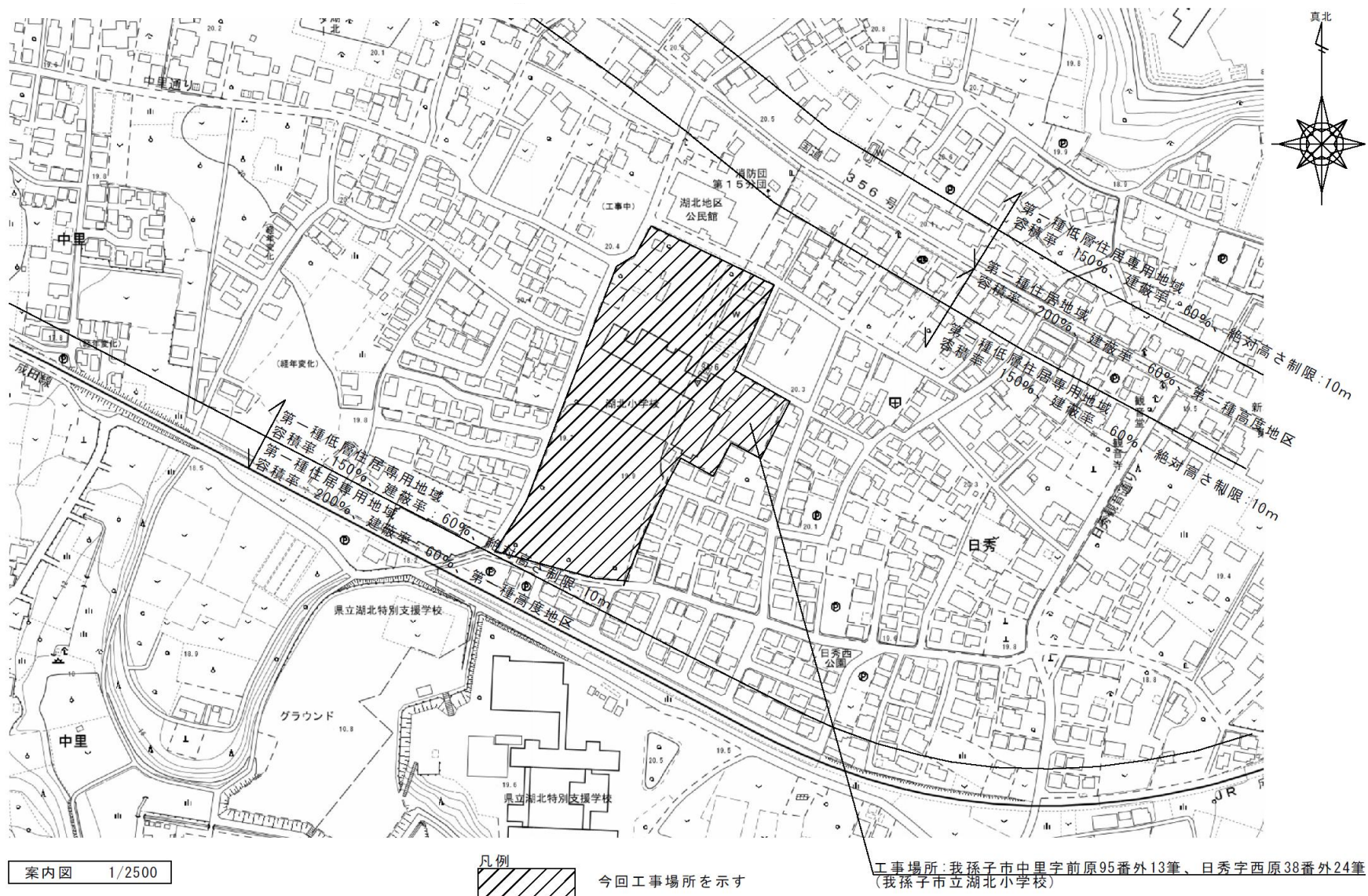
(2) 渡り廊下

ア 構造：鉄骨造 1階

イ 建築面積：27.937㎡

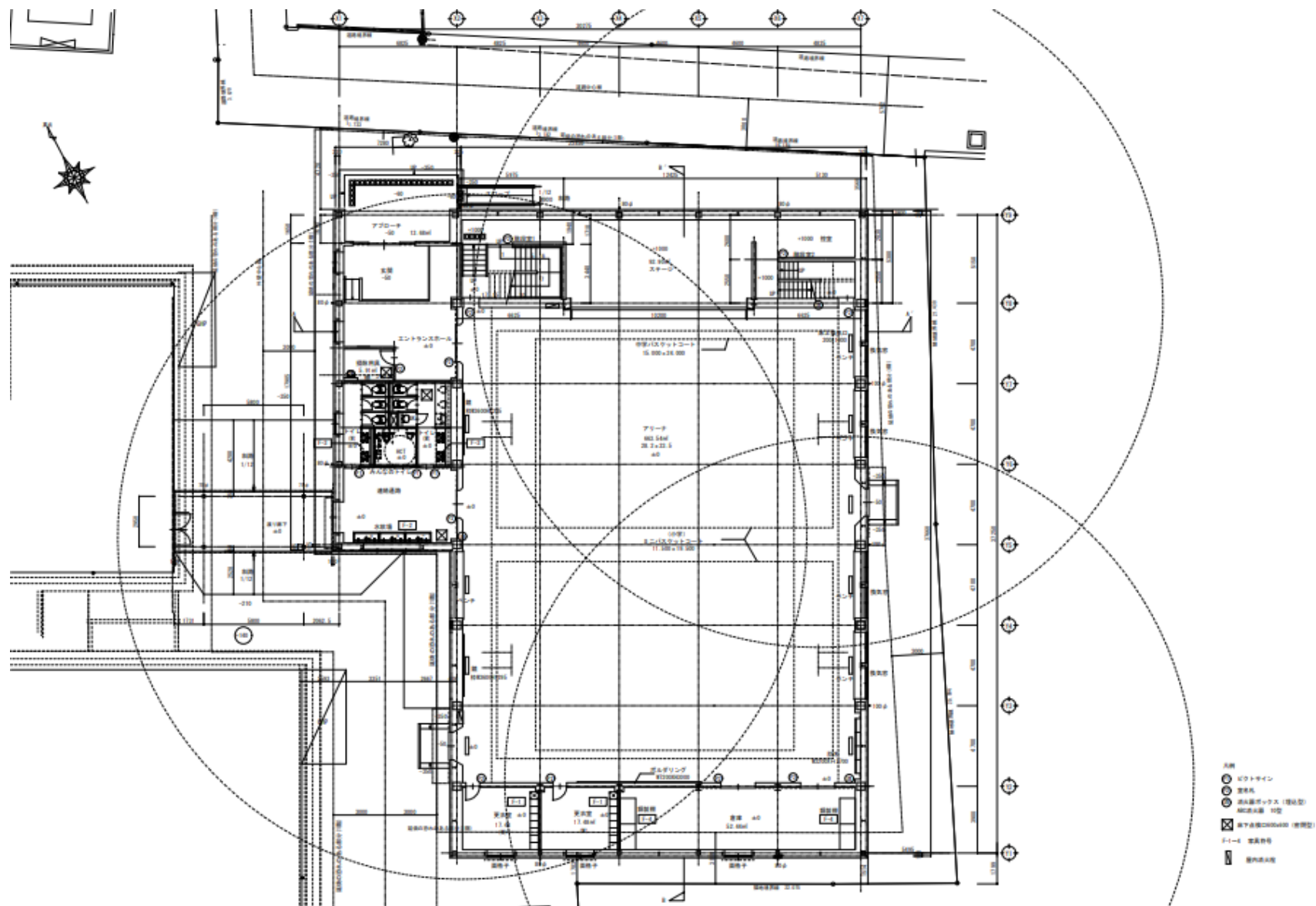
3 工事対象施設

(1) 案内図

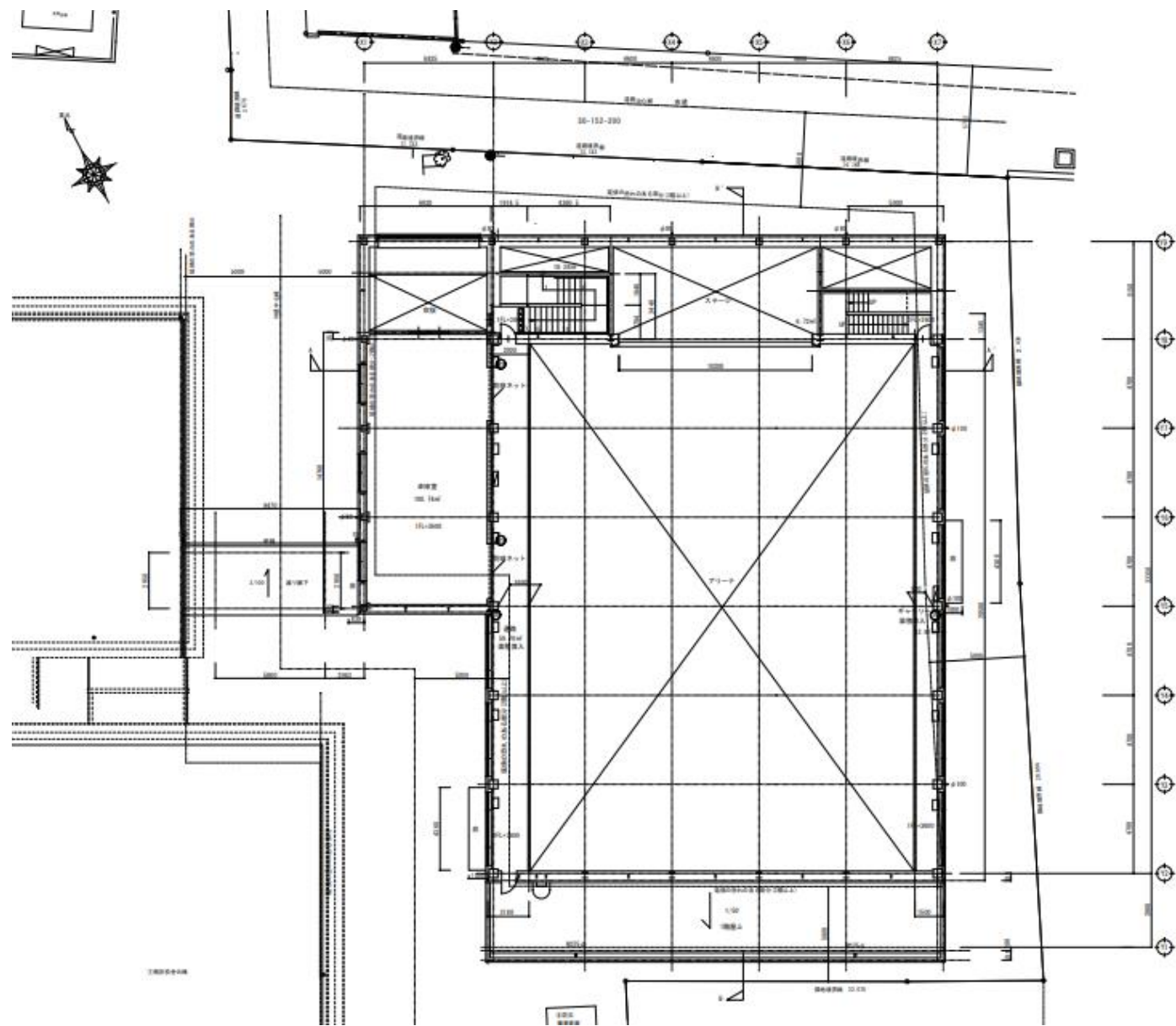


[illegible]

(3) 1階平面図



(4) 2階平面図



(5) 屋上平面図

